



気 愛

～支え合い 認め合い 高め合い～

【校訓・学校教育目標】

磨きあえ心
学びあえ知
鍛えあえ体規律正しく、思いやりのある生徒
正しく考え、進んで学ぶ生徒
明朗で、たくましい生徒

語りあえ夢

夢を語り、努力を惜しまない生徒

URL <http://www.city.sasebo.ed.jp/jh-shikamachi>

文責 桃坂 靖



1学期は残り一週間

早いもので1学期が残り一週間となりました。鹿町中学校のめざす生徒の姿は、生徒も、保護者も、教職員も、地域の方々も忘れないように学校だよりにより毎号掲載しています。

7月に入り、どの学年も落ち着きのなさを感じています。この時期は、1学期をしっかりと振り返り、目標達成のために何をがんばり、何ができなかったのかを洗い出し、夏休みに改善するための計画を立てる時期です。

3年生は自分の進路に向けて、2年生は学校の中心になる準備に向けて、1年生は真の中学生への変化に向けて、しっかりと考える時期です。

1学期は体育祭や市中体、第1回テストなど活躍する、がんばる姿、輝く姿をたくさん見ることができました。その姿を残り一週間、もう一度見せてほしいと思います。そのために、次の3つことを意識して行動してください。

1 思いやりのある言動をしましょう

⇒ あなたの言動は、だれが見聞きしても嫌な思いをさせていませんか。

2 周りに気を配りましょう

⇒ 自分さえよければという気持ちで過ごしていませんか。時と場にあった行動ができていますか。

3 授業に目標をもって臨みましょう

⇒ 学習内容が身につくように毎時間、努力していますか。理解しようと質問をしたり、自主学習に取り組んだりしていますか。

生徒の皆さんの可能性に期待しています。

ふるさとを盛り上げよう

ふるさと鹿町を盛り上げようとがんばっている方がいます。保護者の皆様の中にもいらっしゃると思います。子どもたちには地域社会の一員として、自分ができることには積極的に参画してくれることを期待しています。

鹿町ふるさと夏まつり実行委員会より、鹿町音頭を踊るときに、ステージ上で、中学生10名程度で踊ってほしいと依頼がきています。この踊りも受け継いでいかなければいずれ消滅してしまいます。

生徒の皆さん、保護者の皆さん、ふるさと鹿町のためにご協力をお願いします。出演可能な生徒は担任に知らせてください。

シーカヤック体験学習

今週、火曜日から木曜日まで学年ごとにシーカヤック体験学習を行いました。天候が心配されましたが、鹿町海洋スポーツ基地の皆様のおかげで、無事に3学年ともに体験を終了することができました。



1年生の中には、カヤックに初めて乗る生徒がおり、最初は恐る恐るオールを漕いでいましたが、時間が経つにつれてスムーズに進めるようになっていました。

2年生は、昨年度体験しているのでも、最初にインストラクターと一緒に、オールの持ち方や漕ぎ方を復習し、海へと出ていきました。

3年生は、中学校最後の体験、もしかしたら人生最後の体験になるかもしれない貴重な時間を級友と楽しく過ごしていました。

ふるさと鹿町の海は、生徒たちの笑顔と笑い声で喜んでいました。

子どもたちには、「楽しかった」で終わるのではなく、ふるさとの海が西海国立公園に属し、「世界で最も美しい湾クラブ」に加盟認定されていることを、日本中いや世界中に紹介できる人間になってほしいと思います。

「鹿町の豊かな自然をいかに生かして、町を活性化させていくか」皆さんの考えを聞かせてください。



生徒の皆さん、保護者の皆さん、鹿町のおすすめスポットがありましたら、ぜひ、教えてください。

2学期の準備が始まっています

残り一週間で、一学期が終わりますが、学校ですですでに2学期の準備をしています。2年生では職場体験学習に向けて、しおり作りや希望調査、心得などの指導をしています。3年生では修学旅行の班決めや自主研修の計画などをクラス全員の意見や想いを大切にしながら進めています。